

市民参画型社会をめざす



特定非営利活動法人
あきたパートナーシップ

あきたパートナーシップ ニュースレター

(Vol. 125)

(あきたスギッチファンド応援企画)

鹿角市「花輪ばやし」ツアー

【開催日】8月19日(火) 【場所】遊学舎から鹿角市花輪 【参加者数】42名

今年の3月に国重要無形民俗文化財に指定された、鹿角市“花輪ばやし”に行ってきました。この事業は、認定NPO法人あきたスギッチファンドの資金調達を応援することを目的として、あきたパートナーシップが企画したバスツアーです。参加費の一部は、様々な市民活動などに助成金を提供しているあきたスギッチファンドに寄付されました。

遊学舎から秋田駅と秋田県庁を經由し、42名を乗せた大型バスは鹿角市花輪まで約3時間かかって到着しました。そして、午後5時30分、いよいよお祭の始まりを知らせる狼煙を合図に10町内の屋台が一斉に動き出しました。私たちはJR鹿角花輪駅前の棧敷席で開会のセレモニーやサンサ踊りを見ながら、ドキドキ、わくわく、期待を胸に屋台の到着を待ちました。午後8時頃、遠くに聞こえていた笛や太鼓、かね、三味線などのお囃子がだんだん近くなってきて、小・中学生を含む若衆や昔若かった人を乗せた豪華絢爛な屋台が花輪駅に集結し、若さ弾ける競演の始まりです。お囃子は、「本ばやし」「二本滝」「霧ばやし」など12曲が受け継がれているそうです。秋田の伝承文化を体感し、「大したもんだ秋田！」と、とにかく感動と元気をもらってきました。

参加者の皆さんからは「すごく楽しかった」「お疲れ様、また企画して！」と大変喜んでいただきました。「次はどこ？」という参加者の笑顔を見て、また是非、県内を巡るツアーを企画したいと思っています。

(事業推進課長 千田節子)



(遊学舎企画事業)



ジュニアサマースクール in 遊学舎

【開催日】 8月24日(日) 【場所】 遊学舎 【参加者数】 60名

8月24日(日)「ジュニア・サマースクール in 遊学舎」が開催されました。当日は子どもたちにとって、夏休み最後の日でしたが、天候にも恵まれ、親子合わせて60名の参加がありました。体験講座のメニューは、秋田魁新報社NIE推進部の協力を得て実施した「夏休み思い出新聞をつくろう」を始め、日頃から遊学舎で活動しているサークルさんが講師を務めた「石でペーパーウェイトをつくろう」や「廃ろうそくでバラや虫のキャンドルづくり」「押し花で食卓を飾ろう」のほか、NPO法人環境あきた県民フォーラムさんが担当した「実感!太陽のめぐみ、手作りソーラークッカー」という五つのコースでものづくりを体験していただきました。どの講座でも講師の親切な指導のもと、親子で仲良く協力しながら、熱心に作業を進めていました。中には、講座終了後も遊学舎に残って、作品が完成するまで頑張っている親子の姿も見受けられました。ものづくりを楽しみながら、親子の絆を深める夏休み最後の貴重な一日となりました。

(NPO活動支援室 斉藤真美)



《お知らせ》 「遊学舎まつり」が開催されます。

9月27日(土) ~ 28日(日)

日頃から、遊学舎を利用されているサークルさんたちの作品展示や芸能発表、体験コーナーなどのほか、そば打ちサークルもあります。また、9月28日(日)はフリーマーケットも開催されますので、ぜひ、お友達等をお誘いの上遊学舎に遊びに来てください。

